

I. Mwanza市Misungwi地区内5小学校への手洗い所設置 (タンザニア)

(1)実施団体:TANZANIA YOUNG ECO PROTECTION (#021)

2015年8月設立。地域住民の生活の質向上を目指す若者主導の団体。

(2)プロジェクト計画時予算: 2,100ドル

(拠出内訳) JWFファンド1,500ドル、受益者250ドル、実施団体150ドル、自治体200ドル

最終支出額: 2,150ドル

(拠出内訳) JWFファンド1,500ドル、実施団体650ドル

(3)受益者数: 2,500人

(4)実施地の水問題:

①対象地区の大半の学校では、十分な水道施設が整備されておらず、水道水自体の供給のない学校もある。

②この地区は人口も多く、排水状態も良くないため、衛生環境は劣悪であった。

③こうした不十分な給水・衛生環境に起因して疾病も発生していた。



学校で使用する水汲み作業



学校内を流れる水路

(5) 主な活動内容:

関係者との協議、5つの小学校への足踏み式手洗い設備の設置、

各学校のWASHクラブとPTAのトレーニング、ワークショップ向けのパンフレット等作成

1. Mwanza市Misungwi地区内5小学校への手洗い所設置 (タンザニア)

実施中



Mrs. Sarah さん
(39歳)

手洗い設備ができる前は、生徒たちに手を洗う習慣がありませんでした。今では、トイレの後に手を洗うという習慣ができました。支援に感謝します。

実施後



Ms. Zawadi さん
(12歳)

ペダル式の手洗い器を使うのがとても楽しいです。今では食事の前やトイレを使った後に毎回手を洗うことができます。以前のように、下痢になったり腹痛になったりしなくなりました。

